



会報 シルバー大船渡

第 32 号



◀ 輪投げゲームでにこやか



▶ ハーバリウム講習

にこにこ・夢ハウスで笑顔を広げよう

平成30年12月からシルバー人材センター事務所の隣の事務所を活用できるようになり、にこにこ笑顔で、そして夢を持ちながら活動しようと「にこにこ・夢ハウス」と名付けました。この間、入会説明会、理事会、班長会議、お茶っこ会、広報部会、草刈り・剪定会議、各種講習会など幅広く活用され、いこいの場としても会員からも喜ばれております。

今年は、更に一般市民とのふれ合う機会を多く作り、高齢者の生きがいづくりと地域貢献などを目指して取り組んでいきます。

今年も「安全・健康」を第一にわくわく感を持ちながらいろいろな行事に参加して、一年を過ごしましょう。よろしくお願いします。



新年のごあいさつ

理事長 石山 宣昭

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと思います。皆様にとって本年が健康で、安全に暮らせる穏やかな一年になりますことを心からお祈り申し上げます。

始めに当センターの運営には、市当局を始め、関係機関や事業所、市民の皆様から、たくさんの御理解と御協力を賜っておりますことに感謝を申し上げます。お陰様をもちまして、令和元年度の事業実績につきましては、受託事業で前年同期の実績を上回り、順調に推移しております。これも偏に会員の皆様の就労の賜物と感謝するばかりです。

さて、当センターの仲間に加えていただき、二年が終わろうとしています。昨年心動かされたことがたくさんありましたが、ここでは二つ紹介したいと思います。一つ目は、安全パトロールで目にした会員さんたちの作業光景です。果実の収穫でしたが、斜面で足下が悪い上に、背の低い木になる果実のため、しゃがんだ姿勢で作業しなければなりません。膝や足はもちろんのこと、手首にも相当な負担が掛かっているわけですが、作業に取り組む会員さんたちは、一様に笑顔で、和気藹々とした雰囲気が感じられました。会員さんたちの作業に取り組む姿からは「働く」ことへの意欲が、さらには「働く」こと自体が「生きがい」の一つになっているように感じました。

二つ目は、地域ボランティアです。通学路の落ち葉拾いをしたわけですが、途中から参加した小学一年生の嬉しそうな顔や、楽しそうに袋詰めする姿が思い出されます。他地区でもボランティア活動の時に、こんな声があったそうです。「地域ボランティアを終えないと、何とも落ち着かないのす。」と。地域に貢献したいという誠実な思いの表れだと感じました。また普段できない地域の人との交流こそが、ボランティアの面白さなのかとも思いました。

「人生百年時代」とも言われる今日、私たちシルバー世代が活躍できる場を創り出すことは、大変重要なことです。依頼された作業に従事する場合はもちろんのこと、ボランティア活動でも、活動の主体となるのは私たち自身なのです。活動の際には「笑顔」を大事にしたいと思います。作業を依頼された方に対しても、同じ作業する仲間に対しても、笑顔はこの上もないエネルギー源になるからです。会員の皆さんが活動に参加し、地域の方々とふれ合うことは、私たち自身の生活能力にたくさんの刺激を与えます。さらには社会と繋がる大事な手立てにもなります。

今年は「平成」という時代も二年目に入り、干支では「庚子^{かのいね}」になるそうです。「庚子」の年は、「相生^{そうせい}」と言って「新しいことへの挑戦」に相応しい年だそうです。当センターとしても昨年以上に「安心・安全」を第一に、さらなる充実・成長を目指し、新たなことに挑戦する「センター」でありたいと考えています。

これまでたくさんの先輩諸兄が築き上げてきた当センターの基盤を、さらに盤石なものにするためにも、会員の皆さんの参加・協力は不可欠です。各種活動への参加、とりわけ5大事業（定時総会、安全大会、全体ボランティア、新春の集い、地域懇談会）への積極的な参加をお願いします。

この新しい年が皆さんにとって、「挑戦」しようという意欲と活力に溢れた一年でありますよう心からお祈りし、新年のあいさつとします。



新年のごあいさつ

大船渡市長 戸田 公明

新年明けましておめでとうございます。

石山理事長様をはじめ会員の皆様には、日頃から市政運営に多大なるご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、大船渡市シルバー人材センター様におかれましては、就業機会の拡大に取り組まれ、高齢者の生きがいや健康づくりを通して、地域社会の活性化と福祉の向上に多大なる貢献をいただいておりますことに、敬意を表し、深く感謝申し上げます。

市といたしましては、人口の減少や高齢化に対応できる地域力の向上を図り、市民の皆様が安心して生活することができるまちづくりに取り組んで参ります。

その実現には、高齢者の皆様が地域の担い手として活躍する場の確保が重要であり、大船渡市シルバー人材センター様の活発な事業の展開をご期待申し上げます。

結びに、大船渡市シルバー人材センター様のますますの発展と会員の皆様のご活躍、ご健勝を心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

大船渡公共職業安定所長 中村 剛裕

新年あけましておめでとうございます。

大船渡市シルバー人材センターの石山理事長様をはじめ役職員並びに会員の皆様には、日頃からハローワークの業務運営にご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

昨年6月、政府の「成長戦略実行計画」の中で、『女性会員の拡充を含めたシルバー人材センターの機能強化など中高年齢層の女性の就労支援を進める。』と謳っており、シルバー人材センターへの高い期待が感じられます。

気仙地域では、人口減少・少子高齢化の中で、65歳以上の方が雇用保険加入者の1割を超え、地域産業の下支えとなっています。

今後、地域の活力を維持していくためには、元気な高齢者の方々の更なる活躍が必要です。

皆様の力で、街を元気にしていきましょう。

会員の皆様が、この1年をお元気で活躍されますことと、大船渡市シルバー人材センターの更なるご発展を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和元年度定時総会開催

令和元年度定時総会が6月5日に大船渡アーバンで開かれ、会員264名中、216名（委任状出席108名）が出席のもと開催されました。

石山理事長のあいさつのあと、永きに亘り事業発展に貢献された会員7名を表彰、続いて、戸田大船渡市長（メッセージ）、熊谷大船渡市議会議長（メッセージ）、中村公共職業安定所長からご祝辞をいただきました。

次に山本事務局長より定足数の報告があり、定数に達したことが報告されました。議長には、立根4班の新沼勝寛氏を選出し議事に入りました。

報告事項2件、決議事項6件とも、満場一致で承認されました。

その後、会員互助会総会も開催され、全議案承認されました。

終了後には、懇親会も開催し、祝宴となりカラオケ・踊り・マジックなど楽しく和やかな雰囲気なか、会員との親睦・交流が図られました。



石山理事長あいさつ



ご来賓・中村安定所長様



会員表彰



新沼議長



議案説明に集中



ビールがおいしそう



唄と踊りと輪になって



岩田マジックショー

安全・適正就業推進大会開催

7月3日に盛町のシーパル大船渡で令和元年度安全・適正就業推進大会が会員102人参加して、開催されました。

鈴木ミチヨ安全委員の司会進行のもと、最初に石山理事長からあいさつがあり、その後、事故発生状況、安全標語の表彰、安全・適正就業について進めました。

次に、大船渡警察署 交通課交通企画係長の菅原^{きよひと}聖人氏による講演「高齢者の交通安全」と題し、講演いただきました。

実演では、歩行シュミレーター「わたりジョーズ君」を会場に設置して参加者数名が右や左から来る車を確認しながら横断歩道を渡る体験をしました。

その後、参加者全員による安全就業の心得唱和、山口惇委員長が音頭をとり、全員で安全就業の誓いを述べて、大会が終了いたしました。



栗村委員より開会



大船渡警察・菅原係長の講演



反射神経衰えなしです



「わたりジョーズ君」実演



全員で安全心得唱和

安全パトロール

センター就業は、「安全第一」が最優先であります。年間を通して、理事長自ら安全委員と一緒に月に1回就業先を巡回しながら会員に無事故を心掛けるよう声掛けしております。



「シルバー生き活き文化祭」開催

昨年11月13日に、「シルバー生き活き文化祭」が盛町のシーパル大船渡で会員約75人の協力のもと開催されました。

今回は1日のみの開催となりましたが、当日は天候もよく、シルバー会員による会場設営もてきぱきとこなし、午前11時には準備万端となり、明和保育園年長組による太鼓とシルバー人材センター女性会員の踊り、セレモニーで和やかにスタートしました。

その後石山理事長からあいさつがあり、来賓の高・大船渡副市長（戸田市長代理）からあいさつを賜りました。その後、明和保育園児と一般市民とで2回にわたり祝い餅まきを行いました。

芋の子汁やきびお汁粉の無料振る舞いなど、また、2階会場では展示品見学、抽選会、輪投げゲームなど多くの来場者から喜ばれ、野菜やお菓子などほぼ正午には全て完売となってしまいました。

シルバー人材センターと市民とのふれあい、地域への還元を目的とし、会員も生き生きとして、充実した一日でした。ご協力ありがとうございました。



理事長 あいさつ



高副市長 来賓あいさつ



園児による太鼓



女性会員の踊り



抽選会



菓子類も完売



展示作品



いものこ汁の無料振る舞い

独自事業 シルバー農園

3月のミニ情報で参加者を募り、4月にはジャガイモ、6月にはさつまいも、盆過ぎには大根をまき、それぞれ収穫し、7月と11月の文化祭で格安で販売しました。



ジャガイモ植え



草取り



玉ねぎ収穫



事務所前で販売



カレーも無料提供



さつまいも収穫前

各種講習会開催



障子張り



ハウスクリーニング



植木剪定



草刈り（機械刈り）



草取り



料理作り

地域貢献・ボランティア活動

令和元年度も各地域班・職群班・職場によるボランティア活動を実施しました。シルバー会員による社会参加活動での地域貢献は、センター事業の柱でもありますので、今後も継続して取り組んでいきましょう。



全体（福祉の里）



全体（リアスホール）



女性会員による



盛班・小学生と



盛班・児童といっしょ



大船渡班・合同



赤崎1班・2班



赤崎3班



猪川班



立根班



綾里班

女性会員 活動フォト

女性会員の拡大と親睦・交流を深めるため、各種事業を実施しました。

また、12月には滝沢市シルバー人材センターへ訪問し、女性部会と研修・交流を図りました。



盛川河川 ごみ拾い



お茶っこ会 準備



ごちそうがいっぱい



ハーバリウム講習



上手にできました



滝沢市シルバーとの交流

新春のつどい

開催しました



平成31年1月25日に大船渡アーバンで会員72人が参加し「新春のつどい」を、開催した。
最初に社会福祉法人典人会ひまわりの熊谷君子所長から『認知症を学び、地域で支えよう』と題し講演をいただきました。その後、カラオケ・三味線・民謡などの大宴会、更に終了前には大・大抽選会をして楽しいひと時を過ごしました。



講師の熊谷君子様



踊り手全員集合



道化踊り



カラオケ



「北国の春」全員で



さくら音頭

地域懇談会開催される

平成31年1月30日から2月6日まで各地区7会場へ出向いて、シルバーの現状、会員との意見交換など102名が出席して活発に意見を多くいただきました。このことを事業運営に活かして取り組んでいるところです。



末崎班



猪川班



日頃市班

楽しかった日帰り温泉旅行

一関・桃の湯

2月23日に会員38名で一関の桃の湯へ日帰り温泉旅行に行ってきました。ホテルに着き、すぐに温泉に浸かり、その後お昼を食べ、演劇を鑑賞しました。笑いあり、涙ありの感動物語でした。子役もかわいく、楽しい一日を過ごしてきました。



◀ ホテル前で



◀ 和やかに食事



◀ 食事しながら一杯



▶ 男性です



▶ 親子です



▶ 女性です

新年の抱負

子年生まれの方から地域別に新年の抱負等お願いしました。

01. 今年の抱負 02. 健康の秘訣 03. シルバーに入会した動機
04. 趣味 05. 今、一番楽しいこと



赤崎班



赤坂貞子

- 1 健康第一、家族と共に。
- 2 体を動かし、ストレスをためない。
やりたいことをどんどんやる。
友達とお茶っこのみ。
- 3 夫に進められ入会。
(24年です)
- 4 料理、踊り
- 5 家族と温泉旅行めぐり。
ひい孫の顔を見ること。
(5才、3才、1才)
春になったら野菜づくり

大船渡中班



和田八重子

- 1 何事にも挑戦し前進
- 2 くよくよせず後ろ(うしろ)を見ない。
- 3 介護講習を受けて、少しでも人々の役に立てたらと思って。
- 4 手芸、読書
- 5 無病息災で、色々な人々の和の中にまじえてもらひっばってもらっていること。

大船渡北班



栗村忠雄

- 1 ケガ、病気にならないよう心掛ける。
- 2 小さいことには余り神経を使わない。
朝早くのウォーキング。
- 3 体を動かし、健康管理のため。
- 4 娘達とのLINEのやりとり。
- 5 子供達も含め、7人目(孫3人目)で初めて男の子が誕生したこと。

猪川班



上館進

- 1 家内安全、無病息災、交通安全
- 2 大きな声で笑うこと。
- 3 体を動かす事により健康を維持できるから。
- 4 パークゴルフと釣り、家庭菜園
- 5 上富岡パークゴルフの会で、いろいろな人達と交流ができること。

日頃市班



鈴木勉

- 1 まずタバコをやめる(禁煙)
やるべき事計画を立て実行に移す。
- 2 市の検診は必ず受けること。早期発見だと大事なにいたらないので。
- 3 知人からの紹介
- 4 温泉巡り、山歩き(山菜、キノコ採り)
- 5 友達と歓談すること。

赤崎班



佐々木雅夫

- 1 無事に生きる
- 2 適量の酒と寝ること。
- 3 特になし。
- 4 パズル
- 5 孫の成長。



役員		役員	
役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	石山 宣昭	理事	近江 守
副理事長	山口 惇	〃	新沼 幸夫
常務理事	山本 勝夫	〃	山崎 光子
理事	村上 孝夫	〃	熊澤 明彦
〃	鈴木 ミチヨ	監事	松田 英治
〃	佐々木 安治	〃	佐藤 政廣

事務局	
役職名	氏名
事務局長	山本 勝夫
次長	大和田 喜洋
主事	村上 凌
主事	菅原 和子
臨時職員	古澤 文夫
嘱託職員	志田 典子

地域班名	地域班長				
	第1班	第2班	第3班	第4班	第5班
盛班	鈴木 一左	大和田良治	中山 和久		
大船渡北班	佐藤 次男	栗村 忠雄	菅野 八郎		
大船渡中班	金野 良平	佐々木敏男	湊 利喜夫		
大船渡南班	佐藤 孝雄	清水 義顯		岩田 秀明	
末崎班	吉田二三男	志田菊太郎	後藤芳太郎		
赤崎班	村上 正男	近江 守	三浦 求		
猪川班	新沼 勝雄	吉川 弘	鈴木 昭次	柴田 拓郎	新沼 節子
立根班	穴戸喜八郎	上野 昭二	及川 勤	新沼 勝寛	
日頃市班	村田八重子	佐藤 忠清	大森 孝也		
綾里班	川原大次郎				
越喜来班	金野 惠逸				
吉浜班	岡崎 茂				

広報部会

- 委員長 近江 守
- 副委員長 山本 勝夫
- 委員 増田 邦夫
- 委員 富谷 英雄
- 委員 鈴木 文男
- 委員 新沼 勝寛
- 委員 村上 清志

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

- ・昭和……戦争、復興、民主主義、教育、自由、アジア初めてのオリンピック
- ・平成……日本の歴史で唯一戦争がなかった時代
しかし、大災害発生、今も傷跡を残している
- ・令和……温暖化、消えないオーストラリアの火事、再びオリンピック

3つの時代を生きてきた。そういえば名実ともに朗かな希望、又、大船渡を有名にしてくれた佐々木朗希くん、頑張り我等の夢をのせて！

今年もよろしくお願ひいたします。

広報部会 部会長 近江 守